

(様式)

学校名 あきる野市立 増戸 中学校

令和7年度 男子バレーボール部の指導方針等について

令和7年6月11日

1 指導体制

顧問教諭 2名	外部指導員 1名
---------	----------

2 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「上位大会出場」の目標を意識して日々の努力を大切にする生徒。
さまざまな練習に粘り強く取り組み、克己心をもち努力する生徒。
部員相互に思いやり、励まし合うことのできる生徒。
- (2) 競技大会の具体的到達目標
都大会に出場するために、日々の練習（技術面、精神面）に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
状況をみながら地域清掃等の奉仕活動への参加を促す。また、バレーボールブ
ック大会等では補助役員として大会運営に貢献する。

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、原則週に4日間とし、練習時間は、平日2時間、休日2時間を基本とする。
月：体育館 火：休み 水：体育館か休み 木：体育館 金：外練または休み
土日どちらか：体育館
※長期休業中、大会前等で練習が変わる場合があります。
- (2) 練習や試合等の計画
状況をみながら、他校のチームと練習試合を行う予定。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
 - ・挨拶の励行、正しい言葉や礼儀を養う。
 - ・集団行動においては、マナーやルールを守ることのでき、生徒の育成をする。
 - ・思いやりの心を育成する。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携
をとって指導する。

4 指導内容・方法

- (1) 生徒の人権に配慮した指導
 - ・体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導は行わない。
- (2) 生徒間の暴力・暴言防止

- ・運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- ・生徒間でのマナーを守り、悪い言葉遣い、態度でコミュニケーションを取ることをしないように指導をする。

(3) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	生徒会部活動紹介 第8ブロック春季練習会
	5	多摩地区中学校バレーボール大会 部活動保護者会（指導方針等を説明）
	6	第8ブロック東京都大会予選（夏季大会）
	7	夏季休業中 練習及び練習試合
	8	
2 学期	9	
	10	第8ブロック東京都新人大会予選
	11	東京都新人大会
	12	小学生部活動体験入部 冬季休業中 練習及び練習試合 基礎体力強化練習

3 学期	1	
	2	第8ブロック冬季研修大会
	3	春季休業中 練習及び練習試合 聖隆杯（東海大菅生高校）